

No.

93
2026.01

BSIJ HILAU

TOPICS

- ・万博を終えて
- ・鉄骨ファブリケーター見学会報告
- ・学校法人兵庫医科大学新病院棟(仮称)新築工事見学会報告
- ・OSHIROX屋外ショールーム・サンプルラボ見学会報告

コストがわかれば 建築が見える！

公益社団法人 日本建築積算協会 関西支部

The Building Surveyor's Institute of Japan (BSIJ)



bsij_kansai

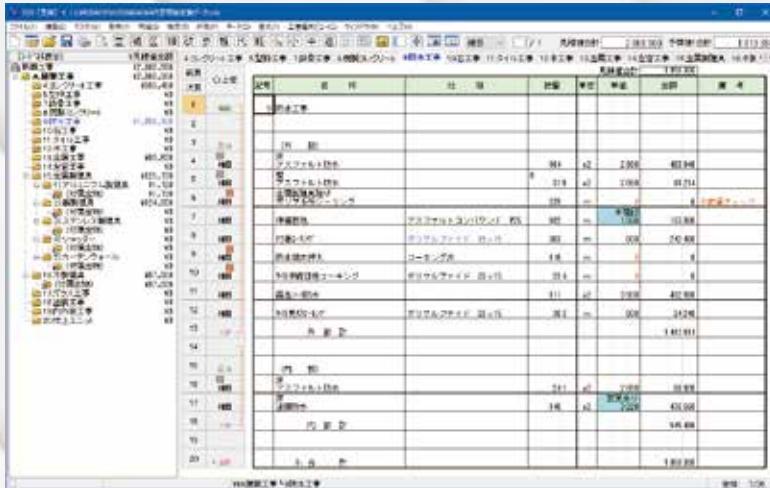


積算業務の効率化に貢献する

TDS Application Series

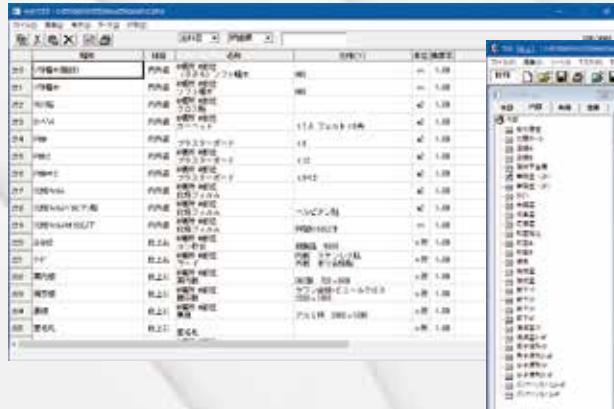
〔見積〕^{five}V

「あつらいいな」が標準装備でスマートなシステム



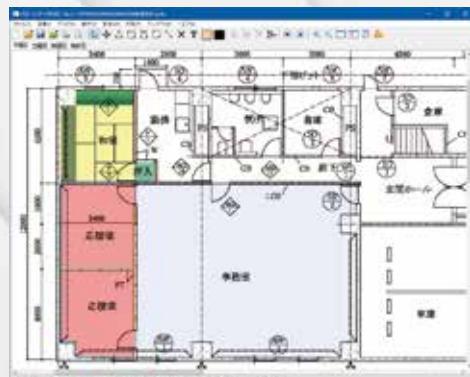
建築積算協会の標準内部仕上計算書に準じたデザイン

[仕上]



[イメージ計測] Ver.2

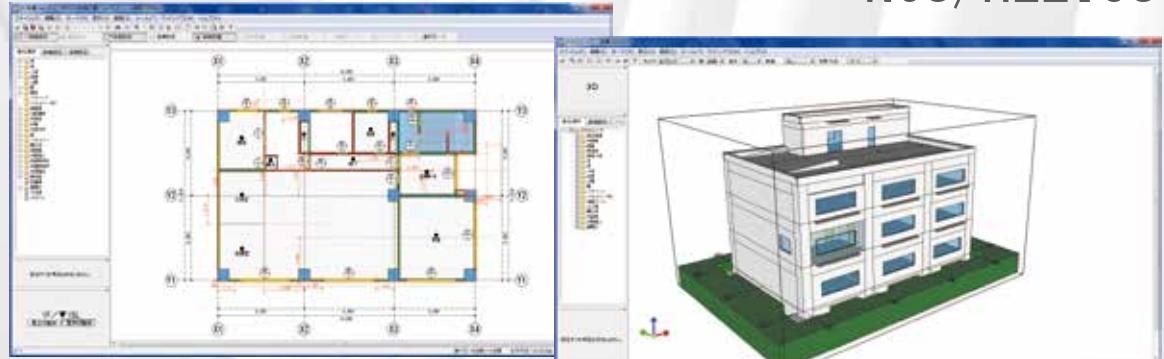
面積計算必要なしで図面計測の効率化 UP!



项目	名称	集计金额	支票	集计余额	用途	色	表示
1	計測	24.00	24.00	45.00	21.78	■	多用途
2	計測				2.18	■	延長
3	計測				0.44	■	延長
4	計測				5.47	■	延長
5	計測				10.98	■	延長
6	計測				3.27	■	延長
7	計測	11.20	11.20	45.00	16.11	■	多用途
8	計測		1.42		2.16	■	短形
9	計測		2.02		7.98	■	短形
10	計測		1.05		6.92	■	短形
11	計測				1.58	■	延長
12	計測				7.88	■	延長
13	計測				3.03	■	延長
14	計測	21.31	21.31	37.00	27.90	■	多用途
**							

配置入力No. 1 !

- NCS/HELIOS





目次 *Contents*

2	新年のご挨拶	公益社団法人 日本建築積算協会 関西支部 支部長 渡邊 浩文
3	年頭所感	国土交通省 近畿地方整備局 営繕部長 頼本 欣昌
4・5	万博を終えて	大屋根リング 株式会社 東畠建築事務所 下田 康晴 万博と積算 株式会社 DOISEKI 土井 健嗣 アフター万博 株式会社 鴻池組 鵜尾 敦
6	CPD 注意喚起	
7	鉄骨ファブリケーター見学会報告	
8	学校法人兵庫医科大学新病院棟（仮称）新築工事見学会報告	
9	OSHIROX 屋外ショールーム・サンプルラボ見学会報告	
10	地域だより（和歌山県）	障害者外出応援団体(連れ持て和歌山) 代表 山崎 浩敬
11	地域だより（兵庫県）	兵庫県まちづくり部営繕課 課長 宮下 誠
12	地域だより（京都府）	京都府建設交通部営繕課 課長 丸山 忍
13	地域だより（奈良県）	一般社団法人 吉野かわかみ社中 事務局長 阪口 博章
14	地位だより（滋賀県）	滋賀県土木交通部建築課 課長 宗像 幸夫
15	第83回積友会ゴルフコンペのご報告	
16	賛助会員名簿	
	協賛広告	
	出版図書案内	
	事務局だより・編集後記	

誌名「HILAU」について

「拾う」という言葉を国語辞典で引いてみると、「落ちているものを取り上げて手にする」という意味のほかにも様々な意味があるが、そのうちの一つに「多くの中から必要なものを選び取る」という意味がある。我々が積算することを日常的に「数量を拾う」と表現するのはここからきているのかもしれない。

今、世の中はこれまでにないスピードで変化を続けている。その環境変化のスピードに必死についていくために、「新たな情報」を拾うことに目を奪われがちだが、そのような環境だからこそ、「人とのつながり」を拾うことも重要だと思う。

そこで関西支部ニュースを新たに「HILAU」（ひらう）と誌名を変更した。
協会員の皆様がここから少しでも有益な何かを「ひらって」いただけるような支部報にしていきたい。
※「HIRAU」では？ 雰囲気でひらっていただきたい。

新年のご挨拶



公益社団法人 日本建築積算協会 関西支部

支部長 渡邊 浩文

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、健やかに新しい年を迎えたことを心よりお喜び申し上げます。平素より当支部の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、大阪・関西万博を通じて人と文化が交わり、未来への可能性を広げた一年となりました。当支部も設立50周年という節目を迎え、記念事業を成功裏に終えることができました。式典では多くの会員の皆様と喜びを分かち合い、改めて支部を支えてくださった皆様への感謝の思いを深める機会となりました。

また記念事業に加え、会員委員会と積女ASSAL委員会の共催による現場見学会では同一現場で時期を変えて躯体と仕上を見学するという初めての試みを実施しました。さらに次世代育成にも注力し、認定校での教育に加えて、学生向けに建築積算の仕事を紹介する講習会を実施し、積算の魅力を伝える場を設けました。

これまでの取り組みで得た成果を活かし、さらなる発展を目指してまいります。

本年も次世代の人材育成に力を入れるとともに、国土交通省が進める建築物LCAに対応し、環境配慮を重視した取り組みを強化してまいります。延べ面積5,000m²以上の建築物に義務付けられる建築物のライフサイクルカーボン算定・届出義務化を見据え、積算業務での数量算出を活かし、CO₂排出量の見える化を進めることでこれからの社会が求める変化に合わせて、皆様をサポートしていきます。

併せて、会員同士の交流を深める場も大切にしてまいります。昨年の50周年記念事業で大好評をいただいたボウリング大会の第2弾も企画しております。楽しく親睦を図る場として、ぜひ多くの皆様にご参加いただければ幸いです。

最後になりますが、会員の皆様のご健勝とご多幸を心より祈念し、本年も皆様とともに歩み進めてまいりたいと考えております。引き続き、当支部の活動へのご支援をお願い申し上げます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

年頭所感



国土交通省 近畿地方整備局

営繕部長 頬本 欣昌

令和8年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

公益社団法人日本建築積算協会関西支部会員の皆様方におかれましては、平素より国土交通省官庁営繕行政の推進に特段のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

また、50余年の長きにわたり建築積算技術者の育成と技術水準及び社会的地位の向上を図るとともに、建築積算に関する様々な事業を通じて、良質な社会資本整備と地域社会の発展に取り組まれていることに改めて敬意を表します。

近畿地方整備局営繕部では、官庁施設の整備にあたり、防災・減災対策の推進、長寿命化の推進、地域社会との連携の推進、環境負荷低減への取組、木材の利用の促進等、社会的要請に的確に対応するとともに、公共建築分野において先導的な役割を果たすべく、様々な取組を推進しております。令和7年度からは、週単位の週休2日（完全週休2日）に取り組んでいます。契約後に、週単位の週休2日に取り組むかどうかを受注者と協議し、作業環境に制約が多い改修工事などは、土日以外に

現場閉所日を設定するなど、柔軟に対応しているところです。

円滑な事業進捗を通じて質の高い官庁施設の整備を行うためには、適正な工期設定、週休2日の推進のほか、現場実態を反映した適正な予定価格の算定や適切なコスト管理、スライド条項等に基づく請負代金額の変更を含めた必要な契約変更の円滑な実施等に取り組むとともに、既に取りまとめている「営繕積算方式」の更なる普及・促進を図っていくことが重要であると考えております。また、生産性向上に向けたBIMの活用や、カーボンニュートラルの達成に向けたライフサイクルカーボンの算定など、新たな社会的要請への対応も必要となっています。

これらの取組を進めるためには、建築積算技術者の皆様方のお力添えが必要となりますので、引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、貴協会関西支部並びに会員の皆様方の益々のご発展とご健勝を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

万博を終えて

大屋根リング

基本設計：
藤本壯介+東畠建築事務所+梓設計



株式会社
東畠建築事務所
下田 康晴

当社は大屋根リングの基本設計に携わりました。基本設計にあたっては、来場者を日差しや雨天から守る快適な歩行空間を形成する大屋根としての機能に加え、大屋根上下それぞれの空間（スカイウォーク／グラウンドウォーク）において、様々な過ごし方や豊かな空間体験をもたらすような計画とすることで、会場のデザインコンセプト「多様でありながら、ひとつ」を体現する建築を目指しました。

大屋根上のスカイウォークは、季節の移ろいが感じられるグラデーションな植栽のランドスケープの中にデッキやスロープ・芝生広場等を巡らせることで、多彩な風景と共に「ひとつの空」に包まれた万博会場全体を、様々な視点から体感出来るような計画としました。私自身も会期中、何度も会場に足を運びましたが、大屋根上ならではの壮大な風景と共にリングの対岸までが一目で見渡せる中、世界の各地から来場された方々がみな笑顔で思い思いの時間を過ごされていた様子が今でも強く印象に残っています。

大屋根下のグラウンドウォークは、日本の伝統的な木文化を表象する柱梁架構や貫接合を現代の木造技術で進化させた「つくりやすく、解体・リユースしやすい」架構形式により構成することで、循環型社会の貢献に繋がる木造建築を日本から世界へと発信することを目指しました。木架構に包まれたグラウンドウォークは、夏の暑さが厳しくなるにつれ、歩行をメインとした空間から歩行と滞在の入り混じった居場所へと徐々に変わっていったと感じています。これには3.6mモジュール（一区画=8畳間）というヒューマンスケールの効果もあったと思いますが、屋根による日陰や風の通り抜け、木特有の比熱の高さや親しみやすさといったある種の快適性があったからと考えています。これを紐解くため、定量的評価を行う取組みを進めており、レガシーの一つとして今後の屋外空間の在り方に繋がることを期待しています。



写真撮影：楠瀬 友将

万博と積算



株式会社 DOISEKI
土井 健嗣

55年前、幼い私がベビーカーに乗ってEXPO1970を訪れた記憶が、まさか自分がEXPO2025に関わる形で繋がるとは夢にも思いもしませんでした。さらに、イラストレーターの息子も万博関連の仕事に携わることができ、親子二代にわたって万博に貢献できたことは、生涯の誇りとするところでございます。

私が担当した鉄骨造の建物で外壁がALC版という構造のおかげで、ALC版の規格化が進んでいたため、過去のデータと比較しながら効率的に積算を進めることができました。また積算基準を活用することで、精度の高い積算を実現できました。それも長年の経験だと感じております。EXPO2025の成功を陰で支えられた皆様のプロフェッショナルな仕事ぶりに、心より感謝申し上げます。

EXPO2025での経験を活かし、今後も新しい技術への挑戦と、長年培ってきた歴史・伝統の継承を両輪として、積算技術の向上に貢献し、より豊かな未来を築いていけることを願っております。また、横浜のGREEN × EXPO2027の仕事も是非携わりたいと思います。



アフター万博



株式会社 鴻池組
鵜尾 敦

万博、閉幕してしまいましたね。私はテストランから始まり、閉幕日まで計16回、万博会場へ足を運びました。16回と言っても夏パスの利用で仕事帰りに入場し2~3つパビリオンを見学、ビールを飲みながら花火を見て帰るというパターンが大半での回数です。

皆様もご承知の通り行列の絶えない万博でしたが、夏休み前半までは夕方から夜にかけては列も短くなり、おかげで殆どのパビリオンを見学できました。

各パビリオン並んでも見たい、体験したいと思わせる何かがあった様に思います。

建築物ではまずは世界最大の木造建築大屋根リング、圧巻でした。遠目に見ても、近くで見上げて見ても、上に登ってみても楽しませてくれました。

日本伝統の貫構法での木造建築物ですがその貫の部分の納まりが施工工区で異なっているのは興味深かったです。

パビリオン建築は各国独創的な外観をしたものが多く楽しませてくれました。外壁に大画面で映像を映し出しているものも多かったです。

その中でも良かったと思うのはウズベキスタンパビリオンです。外観は流行り?のデジタルな画像演出は無くアースカラー主体のシンプルな色合いなのですが無数の柱によってできた屋上庭園が眼を引きます。入ると淡路島の土を使い日本の職人の技が光る土壁の通路が展示エリアへ続きます。展示エリアではウズベキスタンの未来への取り組み等が紹介されています。国立美術館の設計に安藤忠雄氏が参画しているとの紹介もあり、建築に携わる者としては興味のあるものでした。その後、円筒状の部屋に招かれ幻想的な映像を見ることが出来ます。この部屋には仕掛けがあり壁面に映し出される映像に夢中になっている間に部屋がこっそりリフトされており見終わった後、部屋を出るとそこは木の柱が立ち並ぶ屋上の庭園というものです。前情報を入れずに入ったパビリオンでしたので何か楽しい気持ちになりました。庭園に並ぶ木柱は森林の様でもあり神殿の様でもあります。

木柱にはチップの様な物がついていてそこにスマホをかざすと関西各地の産地がわかるらしいのですがあいにく私のスマホの調子が悪く確認できませんでした。残念です。

ウズベキスタンパビリオンは万博終了後、本国へ渡り移築され教育施設へと生まれ変わる前提で木材はボルトで接合しユニット化されているとの事でした。

ウズベキスタンパビリオンに限らず今回の万博ではSDGsの概念から建築資材に関してもリユース、リサイクルされるものが多く、設計段階から移築やリユースを考慮したものもあった様です。また仮設材の利用も多いように感じられました。

2025大阪・関西万博は閉幕しましたがこの先、移築されたパビリオン、モニュメント等やリユースされた建築資材等を新聞、ネットの情報を頼りに探してアフター万博を楽しんでみたいと思っています。

残念ながら会場へ足を運べなかった方々へ

この原稿を書いている時点ではまだGoogleストリートビューで会場内を散歩できますよ。



閉幕日ドローン



閉幕日大屋根リング



ウズベキスタンと大屋根リンク



ウズベキスタン

CPD

お忘れじゃないですか？

5年毎の建築コスト管理士資格の更新の際は、
CPD80単位が必要です。

CPD単位の取得には、

- ・講習会や研修会等認定プログラムへの参加
 - ・講師、論文発表等、技術や知識の提供
 - ・会誌「建築と積算」のCPD認定記事による学習
 - ・専門図書による自己学習
- 等、様々な方法が可能です。

一度ご自身の更新のタイミングやCPD取得状況を
お確かめください。
詳しくは協会HPをご覧ください。

技術も知識もCPDも
日々の積み重ねが重要です！



鉄骨ファブリケーター見学会報告

公益社団法人 日本建築積算協会 関西支部
会員委員会・アッサル委員会 井関 健

令和7年1月30日(木)アッサル委員会と会員委員会の合同で、鉄骨ファブリケーターの見学会を行いました。今回は㈱三栄建設 鉄構事業本部での、BIMを活用した鉄骨ファブリケーターの生産ラインの見学です。

㈱三栄建設は、全国鉄構工業連合会認定Hグレード認定工場をもった、従業員180人の会社です。1962年に重軽量鉄骨を主体とした総合建築請負業 三栄鉄建工業として発足し、1972年内部組織を建築・鉄構・住宅・土木の4部門に独立事業部体制として総合建設業『株式会社三栄建設』に社名を変更、2017年鉄構事業本部を移転（大阪市大正区）、2019年事業統括本部を開設（大阪市中央区）、2020年鉄構事業本部 新社屋（大阪市大正区）を新築し、現在に至ります。

㈱三栄建設は、『構造BIMソフト『TeklaStructures』（Tekla）を軸に図面作成から鋼材発注、鉄骨製作管理に至るまでの作業を一括管理する流れを確立しつつあり』（出典建設通信新聞DIGITAL 2021-11-18）と、生産ラインや鋼材発注などに、Tekla社の構造BIMソフトを使用している点に特徴があり、日本で先駆的な位置にあるファブリケーターです。

これまでの建築設計では、CADによる2次元データが主流でしたが、現在では、BIMによる3次元データとしての建築設計が増えています。㈱三栄建設は、BIMデータ内の構造に関わる情報を、TeklaStructuresにより鉄骨BIM化し、生産（製作）に展開できるスキームを標準としています。

更に、TeklaStructuresと親和性の高いアプリを独自開発し、データに時間軸を付加して工程管理や、製作管理等に使用することもできるそうです。このアプリでは、事務方作業（発注書・納品書・出来高管理）まで一気通貫で作業が可能となり、BIMのフェーズでいう、10D、5Dが鉄骨工事において実現できているファブリケーターさんということになります。

また、BIM活用にて複雑な3次元の構造物なども対応可能となり、大阪関西万博博覧会の建物の鉄骨工事も受注し、施工されているとのことです。

㈱三栄建設の新社屋にて説明を伺ったのですが、社屋の室構成が水平垂直という建築の常識ではなく、「ポロノイ分割」という幾何学が用いられ、その複雑な構造の形が具現化された形になっており、これまで経験したことのないような空間構成となっていました。（2022年BCS賞を受賞されています）

BIMはおおむね今後3年でより実用化されたものへ変化することが予想されていますが、今後の生産ラインのありかた等の参考になったのではないかと思います。



見学会においては㈱三栄建設の関係者の方に、大変御協力いただきました。末筆になりましたが、関係者の皆様にお礼申し上げます。

学校法人兵庫医科大学新病院棟(仮称)新築工事見学会報告

公益社団法人 日本建築積算協会 関西支部

広報委員会 森田 英揮

令和7年7月23日(水)、兵庫医科大学開学50周年事業の一つとして2026年に開業する病院の案件で「学校法人兵庫医科大学新病院棟(仮称)新築工事」の見学に参加者は29名、スタッフ5名を合わせて34名でお邪魔させて頂きました。13時30分から現場事務所にて竹内所長をはじめ鹿島建設の方の自己紹介とスケジュールの説明をいただき工事概要の説明の後、13時50分ごろから現場見学を15時20分までの約90分間行い、その後現場事務所に戻り質疑応答を行いました。

建物の規模は延床面積が74,455.39m²、地上15階、塔屋2階、構造は基礎免震でKIP-RC造という、柱が鉄筋コンクリートで梁が鉄骨という構造の病床数801床という大規模の現場でした。現場は13階の床まで躯体工事が進み下の方の階から仕上工事が始まっている状況で、躯体工事と仕上工事の両方を見ることができ、貴重な体験をさせて頂きました。

まず、事務所に案内されてインドネシア語とベトナム語で表記された安全のポスターが貼られていたのを見て、主に設備の専門工事会社とお聞きしましたが、外国人の方が就労されていることに対する配慮を窺うことが出来ました。また、現場に入り朝礼会場の横には安全表彰や熱中症に対する注意喚起、躯体工事中の付近には体温を下げるためのクーリングルームや躯体内の詰所の近くにはウォーターサーバー設置など、酷暑対策を含めて安全に対する意識の高さをうかがえました。

現場は構造の珍しさに加えて躯体を追いかけるように外壁や建具の取付工事が行われていて、図面ではあまり表現されていない、また、どのようにになっているのか分かりにくい下地の状況や実際の取り付け状況を見学させていただき、大変勉強になりました。更に区画壁の貫通の位置や壁の中に設置する配管・配線、壁に着くスイッチやコンセントなどの位置を、間仕切りの墨出しが終わった場所に書き込みを行っている様子、仕上工事が進んでいる階ではシャフトの中で整然と配置され配管の種類が表記されている状況などが見ることができ、実際に工事現場でしか見れないものであり、出来上がった後では見ることのできない光景に、見学者の皆さんは興味をもって見ていました。

現場見学からもどり質疑応答の時間では、KIP-RCや耐火被覆の使い分け、壁際の止水の納まり、また閉所状況など少々回答に困るような質疑に対して丁寧に回答していただきました。

鹿島建設の皆様および専門工事業者の皆様、お忙しいところ貴重な時間を頂きましてありがとうございました。



OSHIROX 屋外ショールーム・サンプルラボ見学会報告

公益社団法人 日本建築積算協会 関西支部

広報委員会 小谷 靖弘

近年、図面の中で目にする機会の増えている「OSHIROX特殊塗装」がどのような物なのか、令和7年10月30日(木)、株式会社OSHIROX様の屋外ショールーム・サンプルラボの見学会に参加させて頂きました。

見せていただいたサンプルは、施工面（下地）がコンクリート、押出成形セメント板、ALCパネルから鋼板や木材までさまざまな物があり、またそれぞれに対して濃淡の違いを施してある、多様な仕上がりを感じができる物でした。

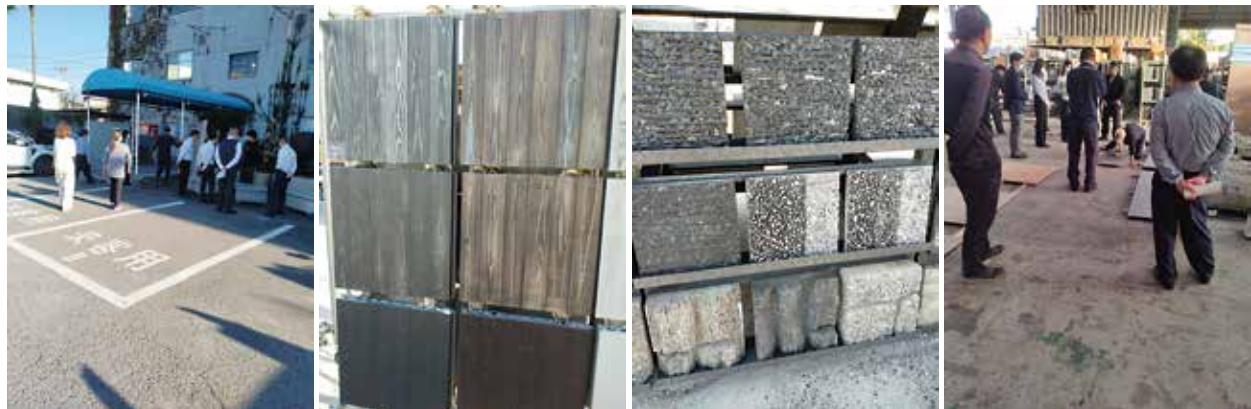
またコンクリート面のピーリングにしても、削りを粗くしてあるもの、ソフトにしてあるものを隣り合わせにして比較できるようなサンプルで、実際に触れることができ、参加者の方も皆それぞれにその違いを体験されている様子でした。

また工場内では実際に作業をされている場面を見せて頂きながら、工程についてご説明頂きました。

驚いたのは施工について、あくまでも人力で、使用する道具も特別なものを使用しているわけでもなく技術力と根気が必要な作業であることがうかがえます。

見学後の質疑応答では、その技術力はひとえに日頃の訓練による努力の賜物であると岸本取締役からお話をありました。また現場ではチーム体制での明確な役割分担による作業であることもご説明いただきました。

この度は株式会社OSHIROX様の岸本取締役をはじめ、OSHIROX社員の皆様、貴重な機会を頂き、ありがとうございました。



■地域だより



【視覚障がい者が街を歩くということ】

和歌山県

障害者外出応援団体
(連れ持て和歌山)

代表 山崎 浩敬

和歌山支所会員・賛助会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

私は中途失明者です。目が見えていた時、視力が低下してきた時、そして、完全に失明した今とでは、街を歩いて感じることも、抱く思いも大きく変わりました。かつて普通に見えていた頃は、街を歩くことに特別な感情も考察もありませんでした。視力が低下してきた頃、音で信号や建物の入り口がわかることに喜びを感じました。また、和歌山市本町のような、点字ブロックが広く整備された歩道では、安心して歩くことができました。しかし、夕闇が迫ると、自然と歩幅は狭くなり、歩く速度も遅くなっていました。最近では、光る点字ブロックが敷設されている場所もあると聞き、技術の進歩に期待を感じています。

匂いや香りで楽しむ「街の地図」

失明してしまった今、ガイドヘルパーさんと一緒に歩く機会が増えました。ガイドさんと一緒に歩くことが以前にも増して気になります。草花の香りはもちろん、パン屋さんからの香ばしい焼き立ての匂い、コロッケの揚がる匂い、百貨店前の化粧品の香りなど、今は街の香りを手がかりに、歩くことを楽しむようになりました。現在、スマートフォンに「アイナビ」というアプリがあり音声で道順や方向の案内を受ける事ができます。しかし、白杖と音声案内に集中しなければならない歩き方は、私にとって楽しみが少ないものです。私にとっての街の楽しみは、その雰囲気を感じ、香りや匂いを感じて歩くこと。目が見えなくなってからこそ、この感覚が喜びになりました。困難な単独歩

行と人との繋がり私たち視覚障がい者が一人で歩く際、白杖を頼りにしますが、歩いた距離感が日によって異なるため、「ここはどの辺だろう」と迷ってしまうことが何度もありました。そんな時、ふと漂うパンの香りや化粧品の香りが、「ここはあのパン屋さんの前だ」「百貨店が近い」と場所を教えてくれると、思わず顔がほころびます。香りや匂いは、私にとっての「街の地図」なのです。

誰もが歩きやすい社会へ

先日、ある大学を訪れて驚きました。正門から建物はもちろん、全ての廊下にも点字ブロックが敷設され、エレベーターの行き先階の表示にも点字が書かれていました。私たちが通っていた40年前の大学では考えられないほど、障がい者に優しい建物になっていたのです。私がモデルになったという絵本『バスが来ましたよ』をご存知でしょうか。視覚障がい者が街を一人で歩くことは、今なお大変困難なことです。しかし、この絵本の児童のように、町で声をかけられ、手引きをしてもらえることは、私たちにとって大きな助けとなり、安心して街を歩くことができます。見えづらくなったり、見えなくなったりすると、外出を嫌がり、引きこもってしまう人も少なくありません。しかし、街に出ていくことこそ、人の出会いがあり、街の雰囲気や、香り、匂いを感じる喜びがあります。白杖を持って一人で歩いている方を見かけたら、ぜひ「何かお手伝いしましょうか?」と声をかけてください。そして、視覚障がい者が一人で出歩きやすい、五感で楽しめる街づくりや建築をお願いいたします。

地域委員会

和歌山県地域委員 藤田 貴司

今回は、和歌山市内在住の白杖王子こと山崎浩敬さまにお願いしました。

肩書きの（つれもて）とは、和歌山弁で一緒にという意味で、健常者も障害者もいっしょになって外出しようとの意味をこめて名付けてるそうです。

進行性の目の病気から全盲になった山崎浩敬さまの実話を基に絵本にされた【バスが来ましたよ】があります。

内容は、バスで通勤するのを助けるため、地元の小学生たちが代々【バスが来ましたよ】と声を掛ける実話を基にした絵本です。この「善意のバトン」は、一人の少女から始まり、彼女が卒業した後も後輩にへと引き継がれました。

自然発生に始まった小さな親切が、長く受け継がれていったお話です。



■地域だより



兵 庫 県

兵庫県まちづくり部営繕課

課長 宮下 誠

新年明けましておめでとうございます。

公益社団法人日本建築積算協会関西支部の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申しあげます。この度は、協会紙HILAU第93号が発刊されますことを心よりお祝い申し上げます。

平素から兵庫県のまちづくり行政にご理解とご協力を賜っておりますことについて、この場を借りまして厚くお礼申し上げます。

兵庫県では、「躍動する兵庫」の実現に向けて、昨年開催された大阪・関西万博に合わせて「活動の現場そのもの（フィールド）」を地域（兵庫では、歴史も風土も異なる個性豊かな摂津、播磨、但馬、丹波、淡路の五国からできています）の人々が主体となって発信し、体験していただくひょうごフィールドパビリオンを全県で展開しました。私も万博に閉幕直前に一度行くことができましたが、アメリカのパビリオンしか見ることができませんでした。もっと早くに行っておけば2回、3回と行っていたのではないかと後悔しているとことです。

また、ご承知のとおり、2024年の建設業法等の改正により働き方改革の取組、現場環境の改善、次世代の担い手の参入・育成に向けた取組などを推進することが求められています。

地域委員会

地区担当の山田正人です。

兵庫県が若い人達が建築に関心を持ち、将来建築に携わるきっかけづくりのため、様々な取組をされているとの事は非常に興味のある事だと思います。

又、これからはデジタル技術を活用し、業務効率を向上する動きが加速するかもしれません。

私達は遅れることなくDXやBIMに取り組みたいと思います。

兵庫県地域委員 山田 正人



■地域だより



京都府

京都府建設交通部営繕課

課長 丸山 忍

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

また、公益社団法人日本建築積算協会様が昨年、創立50周年という大きな節目を迎えられましたことに、改めて心よりお祝い申し上げます。半世紀にわたり、建築積算の高度化と業界の健全な発展に尽力されてきた皆様のご努力に、深く敬意を表します。

さて、京都府におきましても公共建築を取り巻く環境は大きな変革期を迎えております。カーボンニュートラルの実現に向け、省エネ性能の向上や再生可能エネルギーの導入は喫緊の課題です。本府では「地球温暖化対策推進計画」に基づき、「府庁の省エネ・創エネ実行プラン（第2期）」を策定し、2050年温室効果ガス排出量実質ゼロを見据え、今後予定する府有施設の新築等においては、原則としてZEB Ready以上を目指しております。

さらに、ZEB化や高効率設備の普及に加え、DXの推進によるBIMや工事情報共有システムなどICTの積極的な活用が、設計から工事、維持管理までの業務円滑化や品質向上に不可欠となっています。

また、こうした時代だからこそ、総合的な判断や適切な品質確保には、技術者としての確かな目

や実経験に基づく柔軟な対応力が求められるとも考えております。

一方で、担い手不足や働き方改革への対応も重要です。完全週休二日制の導入やウィークリースタンスによる工程管理の徹底は、生産性向上と働きやすい環境づくり、ひいては若手技術者の雇用促進にも直結するものと理解しております。

現在、本府では舞鶴警察署の実施設計や、府立洛南病院・宇治警察署の建替工事など長期事業を進めていますが、原材料費や労務費の変動に留意し、適正なコスト管理を徹底する必要があり、発注者として、設計図書の精度向上、発注条件の適正化、正確な積算に基づく予定価格設定に努めてまいります。

本年も、安全・品質・環境に配慮した公共建築の整備に全力を尽くすとともに、建築積算の専門性を高める皆様とともに、より良い社会資本の形成に取り組んでまいりますので、引き続きご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会のますますのご発展と会員の皆様のご健勝、ご活躍を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

地域委員会

地域だよりを多くの方に読んでいただき、京都府、京都市の地域への取り組み、また積算協会の取り組みを一人でも多くの方に知っていただければと思っています。

京都府地域委員 道家 武史



■地域だより



奈良県

一般社団法人 吉野かわかみ社中

事務局長 阪口 博章

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、令和8年の新春を健やかにお迎えになられましたこと、お慶び申し上げます。

奈良県川上村は、紀の川（奈良県内では吉野川）の最上流部に位置し、500年以上前の室町時代には人工林としての植林が始まった吉野林業の中心地です。吉野の気候・土壤条件と先人の教えに基づいて丁寧に育まれた吉野材の特長は、きめ細かい年輪、節が少なく、色つやが良い点など数多くあり、高い強度と耐久性が求められる住宅・建築物の骨組みや、空間を美しく演出するための内装に用いられる高級材として重宝されてきました。

しかし近年、木材（特に高級材）の需要が減り、その価格も下落して厳しい状況が続くなか、次の500年に吉野林業を繋げるビジョン「NEXT500」を標榜して当法人 吉野かわかみ社中は平成28年より活動を続けてまいりました。

我々が進める川上村産材利用拡大への取組みの成果の一つが、令和6年に川上村に開校した「村立かわかみ源流学園」建設への材の供給です。3階建ての本格的な木造校舎である同校には、川上村産のスギ、ヒノキ約5,800本（約2,600m³）が調達され、すべての床板材にスギ材が使用されました。また、集成材用ラミナや柱材、床板等への加工や、床板のUV塗装の多くは村内の製材・加工業者

が担いました。我々は今後も、住まい・オフィス・暮らしにおける吉野杉の利用を推進するため、その方法を提案してまいります。

一方、急傾斜地の多い川上村の山林では、ヘリコプターによる集材に頼っていましたが、輸送経費の大幅な高騰や林業従事者の減少・高齢化や木材価格の低迷等により「山から木が出てこない」危機的な状況となっています。そこで、当法人では、ヘリコプターに頼らない「奈良型作業道」を活用した木材の搬出を目指し取り組んでいます。奈良型作業道は、自然に調和するため幅員を最小限の2.5mに抑えつつ、慎重な踏査による山ごとの特性に配慮した設計により、長期的に繰り返し利用可能な耐久性を持つ点を特徴とします。我々は、この路網を村内に広く巡らせることで、ヘリコプターに代わる低コスト林業モデルの構築を目指しています。

最後になりましたが、貴協会の更なる発展と会員の皆様のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



スギ床板を施工したかわかみ源流学園



村内の奈良型作業道

地域委員会

奈良県地域委員 中本 明

私が奈良地区を担当して6年が経過しました、毎回投稿していただける方を紹介頂きながらここまで来ました。ほぼ一巡した事から、今回は再登場の「吉野かわかみ社中」の阪口さんに執筆頂きました。

私が川上村の方と知りあって20年以上となります。20年前から時の経過もあり、山側の環境も大変変わってきています。林業の立て直しに向けて川上村だけではなく山間地の林業の方の取り組みに今後ともご注目下さい。



■地域だより



滋賀県

滋賀県土木交通部建築課

課長 宗像 幸夫

新年あけましておめでとうございます。

新しい年を迎え、会員の皆様には、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

また、平素は滋賀県の建築行政の推進にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年9月から10月にかけて本県で開催された「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025」大会は、県内各地でさまざまな競技が行われ、スポーツの輝きを放つとともに、大きな盛り上がりと感動を残して幕を閉じました。

開閉会式の主会場や各競技施設の整備にあたり、貴協会会員の皆様から多くの御支援をいただき、誠にありがとうございました。

本県では「滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくり推進計画」を策定し、地球温暖化対策や脱炭素社会の実現に向けて取り組んでいます。計画では、本県が新築・増築する建築物は原則ZEB Ready以上の性能とするなどの目標を定め、省エネルギー性能の向上を目指しています。

近年は、建築物省エネ法の改正により省エネルギー基準も年々厳格化されており、更なる引き上げも予定されています。これらに伴い、建築設計においては断熱性や気密性の強化、高効率設備の採用は必須となっています。

高性能な断熱材や高性能サッシの採用について

は、初期の建設費は増加しますが、建物の長期的なランニングコストの低減や環境負荷の削減が期待できることから、県有施設においても、その採用を増やしています。

これらの建築物の設計時には、省エネ性能とコストの比較が必要であり、これら性能と価格の関係を分かりやすく説明するため、BIMやエネルギー・シミュレーションツールを活用するなど、省エネ性能の定量的評価を行うことが有効と考えています。

また、近年国内では猛暑日が増加しており、建設現場の作業環境に大きな影響を及ぼしています。労働安全衛生の観点から、WBGT（湿球黒球温度）指数を基に作業時間の制限や熱中症対策の強化が必要で工期にも影響を及ぼしています。

本県では、令和7年12月1日以降に当課が発注する工事について、「営繕工事における猛暑および熱中症対策に関する運用指針」を定め、工期設定に猛暑日を考慮し、加えて熱中症対策の費用を計上する等の対策を強化いたしました。

公共工事発注者として、皆様と共に建設業が魅力的なものとなるよう引き続き取り組んで参ります。

最後になりましたが、貴協会並びに会員の皆様の今後益々のご発展とご活躍をお祈り申し上げ、新年の御挨拶とさせていただきます。

地域委員会

滋賀県地域委員 後藤 平

地域委員として、積算協会の活動を各地でご紹介させていただいております。
協会へのお問い合わせやご相談がありましたらご遠慮なくお聞かせください。



第83回積友会ゴルフコンペのご報告

第83回幹事 徳原 永安

恒例の積友会ゴルフコンペが、徐々に暑さが和らいできた2025年10月25日(土)に、ワールドカントリーゴルフクラブで行われました。

ほぼ全ての参加者が優勝を狙っての「熱い戦い」の中、練習の成果を発揮し宮崎敬文氏が、グロス95ネット62の成績で優勝されました。

次回第84回積友会は、今回と同じワールドカントリーゴルフクラブに於いて、幹事を宮崎氏、三谷氏で、2026年4月に開催の予定です。

多数ご参加下さいますよう宜しくお願ひ申し上げます。

第83回積友会成績		
優 勝	宮崎 敬文 様	
準 優 勝	多田 誠 様	
第 3 位	北野 正美 様	
B B 賞	三谷 智 様	
ベスト G 賞	多田 誠 様	
ドラコン賞	重松 大輔 様	
〃	重松 大輔 様	
ニヤピン賞	浅井 航 様	
〃	大西 泰次 様	



左：優勝 宮崎 敬文 様／右：会長 植野 知雄 様



スタート前 参加者4組16人の皆さま

次回第84回大会は2026年4月開催予定です。会員・賛助会員皆様方のご参加をお待ちしています。

次回幹事 宮崎 敬文 様／三谷 智 様

賛助会員名簿

(2025年10月31日現在)

会 社 名	住 所	電話番号
太陽工業株式会社	大阪市淀川区木川東4-8-4	06-6306-3080
TOMO データサービス株式会社	大阪市北区浪花町14-25KRD 天六ビル 4F	06-4256-8481
小松ウォール工業株式会社 和歌山支店	和歌山市岩橋字宮ノ段997番1	073-473-7811
株式会社後工務店	西牟婁郡上富田町生馬567-1	0739-47-0257
協栄産業株式会社	大阪市福島区福島3-14-24 福島阪神ビルディング 11階	06-6451-9781
サンスチール株式会社	大阪市北区天満3-12-17	06-6881-5552
株式会社ニュージェック	大阪市北区本庄東2-3-20	06-6374-4042
株式会社バル・システム	大阪市中央区北浜2-3-10 大阪松田ビル 7F	06-6786-8945
東洋シャッター株式会社 大阪ビル建支店	大阪市淀川区田川北3-2-4	06-6300-3081
株式会社カルテック	大阪市中央区北浜1-5-5	06-6222-3200
淀鋼商事株式会社	大阪市中央区南本町4-1-1 ヨドコウビル 5F	06-6241-7241
株式会社太陽建設	東大阪市若江西新町	06-6724-2701
株式会社熊谷組 関西支店	大阪市西区靱本町1-11-7	06-6225-2438
文化シャッター株式会社	大阪市中央区南船場2-11-26 大阪BXビル 5階	06-6244-1546
フジモリ産業株式会社	大阪市中央区道修町4-4-10 KDX小林道修町ビル 4F	06-6228-3861
株式会社日積サーベイ	大阪市中央区大手前1-4-12 大阪天満橋ビル 8F	06-6944-2755
株式会社縁 大阪事務所	大阪市中央区安土町3-4-5	06-6264-8210
株式会社ベルテック	大阪市西成区千本中2丁目12-20	06-6651-9200
ジェイアール西日本コンサルタンツ	大阪市淀川区西中島5-4-20 中央ビル 9F	06-6303-1064
日本国土開発株式会社	大阪市淀川区西中島5-5-15	06-6306-6595
株式会社ノバック 大阪支店	大阪市北区梅田1-1-3-3100号 大阪駅前第三ビル 31階	06-4798-8053
ヒディ建設株式会社	岸和田市土生町7丁目13-8	072-426-5519
AGC硝子建材株式会社	大阪市中央区伏見町4丁目4-10 新伏見町ビル 6階	06-7636-8730
積水ハウス株式会社	大阪市北区大淀中1-1-88 梅田スカイビル タワーイースト	06-6440-3241
YKK AP株式会社	大阪市中央区谷町4-8-7	06-6944-8767
大末建設株式会社	大阪市中央区久太郎町2-5-28 久太郎町恒和ビル 5F	06-6121-7320
大神工業株式会社	大阪府枚方市岡東町26番3号	072-843-3521
株式会社吉川工務店	大阪市東住吉区南田辺3-1-3	06-6696-5161

明けましておめでとうございます 2026年

(順不同)

株式会社 アイ 積算

代表取締役 三 谷 智

〒541-0048 大阪市中央区瓦町2-1-13
瓦町ダイワビル
TEL 06(6201)5301㈹
FAX 06(6201)5305

株式会社 エーアンドディー設計企画

代表取締役

山 田 正 人

神戸市中央区下山手通4-6-13(〒650-0011)
エクセル山手 6階
TEL 078-391-7038㈹
FAX 078-391-7068
E-mail : ad.office@ad-sk.co.jp

有限会社 エース積算

代表取締役 水 野 勝 己

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-4-8
本町KAZビル
TEL (06)6459-4851
FAX (06)6459-4852

建築コスト管理・積算・BIM・LCA・人材紹介(技術者)



株式会社 エステム建築事務所

取締役社長 糸川 英貴

東京 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-2-1 2F Tel(03)5244-5961
浜松 〒430-0928 静岡県浜松市中央区板屋町110-5 12F Tel(053)450-5106
名古屋 〒460-0003 名古屋市中区錦1-20-25 4F Tel(052)212-9280
本社 〒541-0047 大阪府中央区淡路町1-6-9 9F Tel(06)6220-1901
ハノイ 7 floor Nam Cuong Building, Thanh Binh Street, La Khe Ward,
Ha Dong District, Ha Noi City, Viet Nam.

(厚生労働大臣許可 : 27-ユ-302259)

公益社団法人 大阪府建築士会

会 長 岡本 森廣

〒540-0012 大阪市中央区谷町3-1-17
(高田屋大手前ビル)
TEL (06)6947-1961
FAX (06)6943-7103



株式会社 大 北 積 算

代表取締役 浦 晴 美
部 長 浦 直 希

一般社団法人 日本建築積算事務所協会会員

〒542-0082 大阪府大阪市中央区島之内1-19-3 クレディ長堀橋ビル
TEL (06)6251-5921 · FAX (06)6251-5868
URL https://www.ookita-sekisan.co.jp

100年をつくる会社

in 鹿島

本社：東京都港区元赤坂1-3-1 〒107-8388

<https://www.kajima.co.jp/>

子どもたちに誇れるしごとを。

清水建設

専務執行役員
関西支店長 山 下 浩 一

〒541-8520 大阪市中央区本町3-5-7



後藤平建築事務所

〒520-3043 滋賀県栗東市林73番地
phone.077-552-3940 fax.077-552-4300
taira@gototaira.com

代表取締役

宮崎 敬文

Takafumi Miyazaki

二級建築士

建築コスト管理士・建築積算士

ジャスト建築積算株式会社

〒540-0012

大阪市中央区谷町3丁目2番11号 FLAGS 7F

TEL : 06-6940-0527 FAX : 06-6940-0672

Mail : miyazaki@just-as.jp

Mobile : 080-3690-2758

明けましておめでとうございます 2026年

(順不同)

シューアー積算設計株式会社

代表取締役 下 農 均

〒550-0015 大阪市西区南堀江1-18-27
四ツ橋セントラルハイツ308
TEL (06) 6534-0300
FAX (06) 6534-0308



株式会社 昭和設計

代表取締役社長 鳥居久人

〒531-0072 大阪市北区豊崎4-12-10 昭和設計大阪ビル
URL <http://www.showa-sekkei.co.jp>
電話 06(7174)8787 FAX 06(7174)8788

建築・土木・インテリア・空間デザイン・ガーデンデザイン ものづくりをめざす学生たちへ

ガガガ
ツツツ
シシシ
！と
動け。
遊べ
。。



学校法人 修成学園
修成建設専門学校

一級建築士受験資格認定校

0120-446-456 <http://www.syusei.ac.jp/>
〒555-0032 大阪市西淀川区大和田5-19-30
TEL: 06-6474-1644(代)

コストプランニングのベストパートナー



株式会社スクエア積算ラボ

代表取締役 宮野潔

[本社] 〒532-0011 大阪市淀川区西中島5丁目7-17 ビジネスVIP第2新大阪602
TEL 06-6195-8375 FAX 06-6195-8376
[UTUBO OFFICE]
〒550-0004 大阪市西区靱本町1丁目13-16 川越鞠ビル6F
TEL 06-6486-9596 FAX 06-6486-9597

代表取締役 田中 優



有限会社 積建築工務

〒530-0022 大阪市北区浪花町12番24号 赤坂天六ビル
TEL: 06-6147-8146 FAX: 06-6147-8147

株式会社 総合積算
<https://www.sogo-sekisan.co.jp>

代表取締役 社長 宮川剛



本社/大阪 〒530-0044 大阪市北区東天満1丁目11番19号デュプロビル
TEL 06-6351-3466代 FAX 06-6351-3870
東京事務所 〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-7京王東日本橋ビル
TEL 03-5687-7888代 FAX 03-5687-7118
広島事務所 〒730-0041 広島市中区小町2-20小町メールビル
TEL 082-247-6941代 FAX 082-245-8144

株式会社
大建設計

代表取締役社長 田嶋慎也
上席執行役員 大知秀行

東京・大阪・名古屋・九州・札幌・東北・広島・北九州・沖縄・松山・徳島
www.daiken-sekkei.co.jp

高積算株式会社

代表取締役 佐田元敏和
副代表取締役 小谷靖弘

一般社団法人 日本建築積算事務所協会会員

〒530-0041 大阪府大阪市北区天神橋1-6-6 AXIS201
TEL 06-6356-0162 FAX 06-6356-0262
<http://www.taka-qs.co.jp>

想いをかたちに 未来へつなぐ
TAKENAKA

竹中工務店

〒541-0053 大阪市中央区本町4-1-13 tel: 06-6252-1201
〒136-0075 東京都江東区新砂1-1-1 tel: 03-6810-5000

中和印刷の
ネットショップ

1個から作れる!

高品質 安心価格 小ロット対応



クリアファイルなどノベルティに! サンプル作成にも便利!

CHUWA

中和印刷紙器株式会社

まずはこちらから→ <https://chuwa.shop-pro.jp/>



〒640-8225 和歌山市久保丁4丁目53 TEL. (073) 431-4411 FAX. (073) 431-8188

明けましておめでとうございます 2026年

(順不同)



株式会社 DOISEKI
〒541-0046 大阪市中央区平野町3-1-8 プロスパー平野町ビル605
TEL 06-4256-2393 FAX 06-4256-2394
URL 090-1894-7110 doi@doiseki.com

土井 健嗣
代表取締役
Kenji Doi

東畑建築事務所
TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.

代表取締役社長 President, Representative Director
米井 寛 Yutaka Yonei



株式会社 内藤建築事務所
代表取締役社長 川本雄三

本社 京都市左京区田中大堰町182番地
電話 075-781-4111
事務所 東京・静岡・名古屋・大阪・神戸・奈良
広島・四国・九州・南九州・沖縄
<https://www.naito-archi.co.jp>



株式会社 中野積算 大阪支社

大阪支社長 河上剛士

〒541-0047 大阪市中央区淡路町1-6-9 DPスクエア堺筋本町5F
TEL 06(7711)5605
FAX 06(7711)5607
本社 〒167-0051 東京都杉並区荻窪5-13-7
支社 名古屋・仙台・札幌事務所・新潟事務所
TEL 03(3392)6121



日刊建設通信新聞社

建設産業の総合メディアNo.1

本社 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-13-7
TEL (03) 3259-8711
関西支社 〒540-0026 大阪市中央区内本町1-3-5
TEL (06) 6944-9191(代)

NIKKEN
EXPERIENCE, INTEGRATED

日建設計

代表取締役社長 大松 敦
取締役 勝山太郎
大阪オフィス代表
東京都千代田区飯田橋2-18-3
大阪市中央区瓦町3-6-5
<https://www.nikken.jp>



コストコンサルタント 建築積算・概算 建築積算システム開発
株式会社 日積サーべイ

代表取締役(会長) 生島宣幸
代表取締役(代表) 清水達広

〒540-0008
本社/大阪市中央区大手前1丁目4番12号 大阪天満橋ビル8F
TEL 06-6944-2755 FAX 06-6944-2390
〒104-0033
東京オフィス/東京都中央区新川1丁目22番4号 新川ニッティアネックス
TEL 03-6822-9244 FAX 03-3206-7112
URL <http://www.nisseki-survey.co.jp>

NOBI

構造設計・耐震診断・大規模木造建築物設計
免震構造設計・PC構造設計/監理

株式会社 伸構造事務所

取締役会長 中本 明
代表取締役社長 中本 篤

〒639-0225 奈良県香芝市瓦口2166番地
TEL : 0745-71-2200 FAX : 0745-71-2311
HP : <http://www.nobiso.jp> MAIL : info@nobiso.jp

Higashi 株式会社東建築積算士事務所
一級建築士事務所

代表取締役 東泰紀

〒530-0043 大阪市北区天満2丁目1番10号 DoDoビル
TEL (06) 6358-8872 FAX (06) 6358-8049
<https://www.higashi-sekisan.com>



コストエンジニアリング&コンサルタント
株式会社 二葉積算

大阪支社 支社長 堤忠正

〒550-0005 大阪市西区西本町1丁目15番6号(西本町ビル)
TEL 06(6531)3088(代) FAX 06(6531)3018
URL <https://www.futaba-sekisan.co.jp>
本社/東京 支社/東京・名古屋・福岡・札幌

明けましておめでとうございます 2026年

(順不同)

株式会社 Ben建築積算室

代表取締役 西 村 克 也

〒530-0002 大阪市北区曾根崎新地2-6-23
MF桜橋ビル3F
tel 06-6344-8616 fax 06-6344-8617



心と技術で明日を築く

村本建設

本社：〒530-0002 大阪市天王寺区上汐4 5 26 TEL:06-6772-8201
<http://www.muramoto.co.jp/>



YASUI
ARCHITECTS

人々まちを元気にする

安井建築設計事務所

代表取締役社長 CEO
佐野吉彦



建築積算・情報処理コンサルタント

株式会社 ツグ積算エンジニアリング

代表取締役 矢作 勉

〒540-0023 大阪市中央区北新町4番1号 (太田ビル)
TEL (06) 6949-1560 FAX (06) 6949-1670

FUJI PLANNING CORPORATION

代表取締役 藤田 貴司 一級建築士



株式会社フジ設計

和歌山県和歌山市北ノ新地東ノ丁1番地
TEL 073-499-6727 FAX 073-499-6728

有限会社 元 積 算

代表取締役 木 村 幸 信

〒530-0046 大阪市北区菅原町5番3号 大宝中之島ビル7F
TEL : 06-6316-5527 FAX : 06-6316-5541
E-mail : gensekisan@par.odn.ne.jp

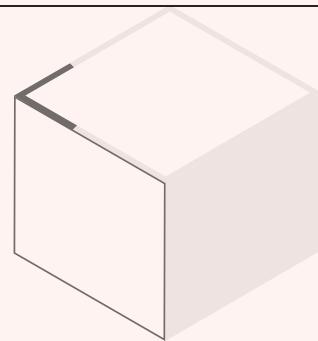
明けましておめでとうございます 2026年

(順不同)

代表取締役

今 田 晴 久

HARUHISA IMADA



株式会社 **CORE・CUBE**

〒553-0001

大阪市福島区海老江5丁目2-2 大拓ビル5

TEL. 06-6225-7530 FAX. 06-6225-7531

mobile. 090-7963-5436

e-mail. h-imada@corecube.co.jp

<https://www.corecube.co.jp/>

明けましておめでとうございます 2026年

(順不同)

改訂
16版

公共工事と会計検査

公共工事に関する会計検査の指摘事例をピンポイント解説!



芳賀 昭彦 編著

A5判 約630頁 定価 4,950円(本体4,500円+税)

令和7年
9月発刊

過去5年間の工事関連の会計検査指摘事例を ビジュアルに解説

- ◎第1章に会計検査院調査官による座談会(会計検査の現況と課題)を収録
- ◎事態別指摘事例を「設計・設計・施工、施工・積算、用地・補償」に分類
- ◎事態別指摘事例に「ひと口コメント」を付記

主要目次

- 第1章 会計検査院調査官による座談会
- 第2章 工事の過去5年間の指摘事例
(令和元年度～令和5年度)
- 第3章 工事の事態別指摘事例(計136例)

- 第4章 用地・補償の過去5年間の指摘事例
(令和元年度～令和5年度)
- 第5章 用地・補償の事態別指摘事例(13例)
- 第6章 会計検査院の概要
- 第7章 令和7年次会計検査の基本方針

内容見本

52 フーチングを含む橋脚全体の 安全確認せず

不当事項 設計不適切 令和5年度(p.359)
工種：橋梁 指摘箇所：フーチング

●事業概要
A県は、B村において、地震時における緊急輸送道路に指定されている国道に架かるC大橋(昭和52年築造。橋長300.0m、6径間)について、橋脚の基礎の形式が直接基礎となっている第4橋脚(橋脚高さ

材に作用し、これを曲げようとする力の大きさをいう。曲げモーメントが部材に作用すると部材は変形するが、曲げモーメントがある値に達すると、その作用がなくなってしまう、部材の変形は、作用前の状態に戻らなくなり、このときの曲げモーメントのことを「降伏曲げモーメント」といいう。

(注2) セン断力・せん断耐力：「せん断力」とは、部材に作用してこれを切断しようとする力の大きさをいい、せん断力を受ける部材断面のせん断破壊に対する耐荷力を「せん断耐力」という。

(注3) レベル2地震動：橋梁の供用期間中に発生する確率は低いが大きな強度をもつ地震動。

(注4) フーチング：直接基礎等の橋脚の基礎部分を構成し、橋脚等からの荷重を直接的又は間接的に地盤に伝達する部分。

●検査結果

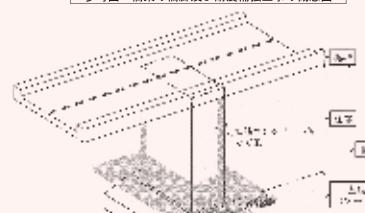
県は、工事の設計業務の委託に当たり、D地震において橋梁の橋脚に何らかの被害が生じてしまふことから、検査結果

表 第4. 第5両橋脚のフーチングに生ずる断面力と耐力の照査結果
(抜粋)

橋脚名	断面力		耐力	
	曲げ モーメント (kN·m/m)	せん断力 (kN)	降伏曲げ モーメント (kN·m/m)	せん断耐力 (kN)
第4橋脚	5,364.8	2,150.2	3,239.5	1,498.6
第5橋脚	7,583.9	2,666.9	4,132.9	1,893.9

(注) 照査結果のうち、同一条件下断面力と耐力との差が最大であったものを記載している。

参考図 橋梁の橋脚及び耐震補強工事の概念図



本書を
テキストとした

公共調達・公共工事と会計検査 講習会 を開催 いたします!

開催日 2026年3月19日(木) 会場 新梅田研修センター
10:00～16:30 大阪市福島区福島6-22-20 TEL 06-4796-3371

●お申し込み・お問い合わせは●

一般財団法人 経済調査会 関西支部 〒541-0042 大阪市中央区今橋4-4-7 京阪神淀屋橋ビル8階
TEL 06(6233)2020 FAX 06(6233)2011



講習会 Plaza

検索

BookけんせつPlaza

検索

FAX:06-6253-1524
公益社団法人日本建築積算協会書籍
購入申込用紙

※注文冊数欄に冊数、下記書籍購入申込書に必要事項をご記入の上、FAXでお申ください。

	注文冊数	販売価格(税込)	数量割引価格		資格割引価格／冊		資格+数量割引	
		定価／冊	冊数基準	販売価格／冊	有資格者	会員	冊数基準	販売価格／冊
1	新☆建築コスト管理士ガイドブック	5,390円	10冊以上	5,060円	5,060円	4,840円	10冊以上	4,510円
2	(4月1日発行) 新☆建築積算士ガイドブック	5,500円	10冊以上	5,170円	5,170円	4,950円	10冊以上	4,620円
3	上記1+2セット価格 (4月1日発行)	10,230円	—	9,790円	9,790円	9,350円	10冊以上	8,800円
4	建築積算 (別冊共)	2,200円	20冊以上 50冊以上	1,980円 1,760円	—	—	—	—
5	鉄骨工事ガイドブック	4,180円	10冊以上	3,960円	3,960円	3,740円	10冊以上	3,520円
6	建築改修工事の積算	5,280円	10冊以上	4,950円	4,950円	4,730円	10冊以上	4,400円
7	建築プロジェクトにおけるコストマネジメントと概算	4,180円	10冊以上	3,960円	3,960円	3,740円	10冊以上	3,520円
8	建築技術者のための原価管理ガイドブック	2,530円	10冊以上	2,420円	2,420円	2,200円	10冊以上	2,090円
9	プロの引き出し その1	3,300円	10冊以上	3,190円	3,190円	3,080円	10冊以上	2,860円
10	プロの引き出し その2	3,300円	10冊以上	3,190円	3,190円	3,080円	10冊以上	2,860円
11	中大規模木造建築のコストマネジメント・ガイドブック	4,840円	10冊以上	4,620円	4,620円	4,400円	10冊以上	4,290円
12	令和5年版 建築数量積算基準・同解説	5,280円	—	—	—	—	—	—
13	令和5年版 建築工事内訳書 標準書式・同解説	5,610円	—	—	—	—	—	—

● その他書籍等についての購入に関しては、当協会本部事務局までお問い合わせください。TEL:06-6253-1523

ご注文された書籍と共にご請求書を同封します。(ご請求金額は別途送料を合算した金額となります)

書籍購入申込書 : 上記の冊数を注文します。

ご注文者名(ご請求先)	法人	法人名				
		担当者名		担当部署		
	個人					
ご注文者種別 (右の□にレ点を付けてください。) 資格割引適用の場合は右記必須です。	<input type="checkbox"/> 会員(個人・賛助)		登録番号			
	<input type="checkbox"/> 建築コスト管理士		登録番号			
	<input type="checkbox"/> 建築積算士		登録番号			
	<input type="checkbox"/> 建築積算士補		登録番号			
	<input type="checkbox"/> 一般					
	書籍送付先	〒			TEL:	
				FAX:		

一 事 務 局 だ よ り 一

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、関西支部50周年記念行事が挙行され、多くの皆様にご参加いただき盛会裡に終了することができました。今までのご支援ご協力に深く感謝申し上げます。

2026年は、関西支部として「次の50年の第一歩」となるスタートの年になります。

今までの協会活動の振り返りと時代にマッチした各種事業の展開が必要になってくるのではないかと実感しています。

「不易流行（ふえきりゅうこう）」という言葉があります。「不易」はいつまでも変わらない本質的なもの、「流行」は時代に応じて変化する新しいものを取り入れること、つまり「古いものと新しいもののバランスをとること」が重要といわれております。

言うまでもなく、新しいことにチャレンジすることはとても大変なことです。「無」から「有」のアイデアを創造することは多くのエネルギーが必要です。

2026年は、60年に一度の丙午（ひのえうま）の年で、情熱やエネルギーで道を切り開く縁起の良い年とされています。

丙午にあやかって、エネルギー行動する年にしたいものです。

本年も宜しくお願ひ致します。

(事務局/大池孝志)

一 編 集 後 記 一

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、新春を晴々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より日本建築積算協会関西支部の活動にご協力いただき誠にありがとうございます。

昨年は4月13日から10月13日の184日の間、EXPO 2025大阪・関西万博が開催され多くの人が大阪を訪れました。また、プロ野球では阪神タイガースが史上最速でリーグ優勝を飾るなど特に関西が盛り上がった一年だったと思います。

万博開催期間の後半には隣のIR建設予定地で万国旗かと思われるほどの無数の杭打ち用重機がそびえ立っており、関西の建設業界も新たなフェーズに入っています。

当協会閻斎支部も昨年、設立50周年を迎える今年は次の50年へ向けて新たな一步を踏み出す年となります。会誌である本誌でも新たな企画、有益な情報提供の発信と皆様方に喜ばれる会誌を目指していきたいと思いますので引き続き宜しくお願ひします。

HILAU No.93

編 集：広報委員会(地域委員会)

三谷・鵜尾・河村・北野・小谷・
寺浦・東・藤野・森田
(藤田・中本・山田・後藤・道家)

発行所：公益社団法人 日本建築積算協会 関西支部

〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋1-3-10

TEL 06-6253-1523 FAX 06-6253-1524

印 刷：中和印刷紙器株式会社

一 事 務 局 一 覧 表 一

(本 部)	〒105-0014 東京都港区芝3-16-12	サンライズ三田ビル3階	TEL.03-3453-9591 FAX.03-3453-9597
(北 海 道 支 部)	〒060-0062 札幌市中央区南2条西6-14	大友ビル8階	TEL.011-206-9383 FAX.011-206-9385
(東 北 支 部)	〒980-0021 仙台市青葉区中央2丁目2-10	仙都会館ビル7階	TEL.022-225-6517 FAX.022-225-8833
(関 東 支 部)	〒105-0014 東京都港区芝3-16-12	サンライズ三田ビル3階	TEL.03-3453-9594 FAX.03-3452-4811
(東 海 北 陸 支 部)	〒460-0008 名古屋市中区栄4-3-26	昭和ビル2階	TEL.052-264-0661 FAX.052-264-0662
(関 西 支 部)	〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋1-3-10	長堀堂ビル8階	TEL.06-6253-1523 FAX.06-6253-1524
(和 歌 山 支 所)	〒640-8354 和歌山市北ノ新地東ノ丁1番地		TEL.073-499-6727 FAX.073-499-6728
(中 国 四 国 支 部)	〒730-0016 広島市中区幟町5番8号	青柳屋ビル201	TEL.082-221-9759 FAX.082-221-9794
(九 州 支 部)	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-9-5	池松ビル5階	TEL.092-451-0859 FAX.092-475-1448

実例でまなぶ建築数量積算

木造建築編

◎編集/(一財)建築コスト管理システム研究所・(公社)日本建築積算協会

◎発行/(一財)建築コスト管理システム研究所 ◎図書コード3598 ◎B5判・全3巻

定価16,500円(税込)

建築積算実務者や新たに建築積算を学ぶ方々に! 木造建築の数量積算を学ぶ解説書!!

令和7年版

公共建築工事積算基準

◎監修/国土交通省大臣官房官庁営繕部

◎編集・発行/(一財)建築コスト管理システム研究所 ◎図書コード3585 ◎B5判

定価10,450円(税込)

国の一基準である「公共建築工事積算基準」等の最新内容を掲載。
公共建築工事の積算業務に携わる方々必携の書! 参考歩掛り並びに関係通達も収録。

令和6年版

公共建築設備数量積算基準・同解説

◎監修/国土交通省大臣官房官庁営繕部

◎編集・発行/(一財)建築コスト管理システム研究所 ◎図書コード3570 ◎A4判

定価4,730円(税込)

「公共建築工事標準仕様書」との整合を図り、建築設備数量積算の基本的考え方や
計測・計算方法についてわかりやすく解説!

令和5年版

建築数量積算基準・同解説

◎編集/(一財)建築コスト管理システム研究所・(公社)日本建築積算協会

◎発行/(一財)建築コスト管理システム研究所 ◎図書コード3497 ◎A4判

定価5,280円(税込)

新たに「木造建築」の数量積算規定を加え、
参考資料の「鉄筋参考表」と「鉄骨参考表(溶接延長換算表)」を刷新した最新版。

令和5年版

建築工事内訳書標準書式・同解説

◎編集/(一財)建築コスト管理システム研究所・(公社)日本建築積算協会

◎発行/(一財)建築コスト管理システム研究所 ◎図書コード3498 ◎A4判

定価5,610円(税込)

新たに追加された「木造建築」の内訳書式を含め、内訳書標準書式の構成、内容及び記載例を掲載し詳細に解説。



株式会社
大成出版社

<https://www.taisei-shuppan.co.jp/>

TEL:03-3321-4131 FAX:03-3325-1888

〒156-0042 東京都世田谷区羽根木1-7-11

KYOEI建設DX

Kyoei Construction Digital Transformation

建設DXで未来を共に創造する
～持続可能な建設の道～

建築積算見積システム サブスクリプションサービス

企画・設計・積算



BIM積算アドインツール

Autodesk Revitの建築BIMモデルから、基本設計段階の概算コストを出力するアドオンソフトウェアです。概算精度を高めたい、BIMを積算活用したい、コストシミュレーションをしながら設計したい。そんなニーズをすべて満たすツールがついに登場！



見積書作成システム

見積書作成システム「KYOEI COMPASS 2.0」
優れた操作性でスピーディに見積編集！
1,500社以上のお客様にご利用頂いている
見積書作成ソフト



RC数量積算システム

【BIM対応】RC数量積算システム「FKS RC 2.0」

BIM連携で積算業務の効率化を実現

複雑な建物形状にも柔軟に対応

拾い時間の短縮・省力化を追求し、CADとのデータ連携も実現！



仕上数量積算システム

【BIM対応】仕上数量積算システム「FKS FN 2.0」

BIM連携で積算業務の効率化を実現

PDF図面をクリックするだけで、部屋形状が自由に作図でき、

面積や周長を自動算出！

画像・図面比較システム MIIDEL

100枚の図面比較が約30分で完了！
新旧の画像や図面の変更点をAIが見分けて色でお知らせ

空調衛生・電気設備業 積算見積システム



シームレスな連携で業務の正確性と
効率化を実現！拾い漏れ・忘れを防ぎ、
拾いデータの活用から集計・見積作成と
積算見積業務全体を効率化

公共建築工事 内訳書作成支援システム

【建築・機械設備・電気工事対応】
公共工事専用見積ソフト
公示用設計書を自動で取り込み、
わざわざい転記作業から解放します！



企画・設計・積算

fes-net

設備工事積算業務の課題を解決！
機器見積作業につきものの、商社・メーカーとの複雑なやり取りを効率化

AIを搭載したLCA & EPDソフト



One Click LCAで地球にやさしい建築を環境製品宣言(EDP)取得のためのLCA算定・検定手配を簡単に専門家による建物のCO2排出量算定

作業所の施工管理支援ツール



作業所の施工管理支援ツール「Site-PRESS」

建設作業所の安全管理と品質管理の省力化を支援

作業所と専門工事会社との情報共有が容易になります

案件管理～人員配置の効率化



建設業に役立つシステムソリューション。建設業が抱えている問題を専門的なシステムで解決、必要なシステムを組み合わせることで社員の負担を軽減し日常業務を快適に技術者管理、建物管理、工事実績管理、グループウェア、営業支援、入札管理、アフターサービス、要員配置

施工・維持管理



設備施工のBIM化

現場のプロジェクトを3Dデータによって一元管理・
リアルタイム共有できるクラウド型の施工支援プラットフォーム

統合FMプラットフォーム



統合FMプラットフォーム「FM-Integration」
BIMの出力は「FM-Integration」
BIMと連携する統合FMプラットフォーム

KYOEI 協栄産業株式会社 大阪営業本部 営業第二課

TEL 06-6343-9663 FAX 06-6451-9810

〒553-0003大阪府大阪市福島区福島3-14-24 福島阪神ビルディング

E-mail fks@kyoei.co.jp URL https://www.kyoei.co.jp/fks/

